

# スマイル21

平成17年10月1日  
スマイル21プラン委員会  
京都市立高倉小学校

9月13日(火)に実施されました「スマイル21プラン委員会」(学校運営協議会)では、理事会や各委員会で下記のことが熱心に話されましたのでお知らせします。  
なお、スマイル21プラン委員会の取組は、保護者の皆様もご自由にご参加できます。是非一度各委員会の取組にご参加ください。

## 研究発表会 11月22日(火) 午前9時30分～16時50分

11月22日(火)に「確かな学力」「豊かな心」を育む高倉教育というテーマで高倉小学校の取組を発表します。当日は授業公開と全体会「シンポジウム」講演、事後研究会が予定されています。  
事後研究会の「学校運営協議会」部会では、スマイル21プラン委員会の取組発表を行います。今年度、スマイル21プラン委員会の取組を報告して頂くのは  
学校運営協議会委員長 日彰学区自治連合会長 澤田 實様  
学校運営協議会委員 PTA会長 麻野博司様  
学校運営協議会委員 保護者代表 齋藤正子様 です。  
よろしくお願いたします。当日の学校運営協議会部会には、多数のスマイル21プラン委員、保護者の皆様のご参加をお待ちしております。

## 9月13日(火)の話し合いより

### 第1部会 教育課程に関する部会

#### ○教材開発・教材研究推進委員会

「鴨川水質検査体験教室」 9月3日(土)実施の報告  
3年生以上で募集。鴨川という校区の自然の現状を知ることによりから、環境への関心を高める。鴨川に入り、日頃見ない生物を観察することができた。  
「祇園祭をもっと知ろう」 (10月下旬の土曜日予定)  
くみひも作りの体験を通して、祇園祭への関心を高める。学年を問わず募集して、親子で体験する形式なども検討していきたい。

#### ○幼・小・中連携活動推進委員会

「中学校の先生による6年生への出張授業」を振り返って  
・専門的な知識を教えてもらったり、小学校にない顕微鏡を借りたりすることで、しっかりとした観察ができた。  
・子どもたちが楽しみながら学ぶ姿も見られ、継続して取り組めるといい。  
敬老プレゼントづくりについて  
・中学生が上手に教え、小学生も中学生になったら教えに来たいという気持ちをもてた。  
・参観の保護者の方からも「あんな中学生になれたら」という声が上がっていた。  
【今後の取組】  
オープンスクール 11月30日(水)  
・今年度は【体育】も参加可能にする。  
・オープニングは3校合同で合唱を行う。(事前に中学校の先生による歌唱指導が出張授業として行われる。)  
御所ウォークラリー 11月26日(土)  
・3校の学校運営協議会共同の取組。幼～高までの児童生徒が一堂に会し実施する。高校生は主に運営面での関わる。

#### ○読書活動推進委員会

司書ボランティアの活動(PTA)

一緒に読むことが大切 ← 進めることより →  
ボランティアの活動内容を検討しなければならないのでは...

「親向け講習会」を開催したい

北畑さん等を講師にお招きしてできればいいのだが...

京都御池中と同じ図書ソフトにする

業者と委員会と連絡をとりながら、より使いやすいソフトに

## 第2部会 学習指導に関する部会

#### ○学習指導方法改善推進委員会

「研究発表会」当日のアンケートについて話し合いました

- ・地域にはA4で配布されているが、詳しい内容が分かれば行く前から選択できる。
- ・おじいちゃん、おばあちゃんにも来ていただくには、詳しいプリントを配布する方がよい。  
各授業の見どころを添えた授業案内を配布する。  
保護者・地域専用の受付を作り、アンケートの主旨を説明しながらアンケートを配布する。
- ・学校の取組を多数の方々に理解していただくために、  
見に来た方自身が  
授業は楽しかったか 理解できたか 自分もその授業を受けてみたいかを問う。

#### ○スマイル講座委員会

「歩いて暮らせるまちづくり」に向けての取組 10月14日(水) 5,6校時  
前回の話し合いの中で、子どもたち一人一人が考えた課題について、町に出て考えます。保護者の方、スマイル委員さんのご協力をお願いいたします。

たかくら井戸端会議 10月22日(土)

今回は、親子トイレ掃除が終了後、井戸端会議をします。保護者の方の多くの参加をお願いします。

## 第3部会 学校運営のあり方に関する部会

#### ○スポーツ・文化・福祉安全活動推進委員会

親子トイレ掃除 10月22日 午前9時～

- ・参加人数が増えてきている。多いときには、違う場所の掃除も考える必要がある。
- ・大人だけの参加については学区順で参加してもらってもいいのでは。

お年寄りと子どものふれあい広場(高倉小 4階 体育館)  
11月12日(土) 9時30分受付 10時～12時

- 一部 開会式
- 二部 思い出お絵かき 最後に掲示し、鑑賞できるようにする。
- 三部 「おぜんざい」を食べながらお年寄り子どもたちの交流
- 四部 閉会式

大文字駅伝予選に向けて 11月17日 午後3時20分スタート

- ・現在、6年生が毎朝練習に取り組んでいる。過激な応援はできませんが、多数の応援をいただけるようこの委員会から発信していきたい。  
詳しくきまり次第、応援要請をしますのでよろしくお願いいたします。

## ○評価推進委員会

### 「学校行事」のアンケートより

その日の行事についてのアンケート項目については、楽しさ、意欲、ねらいに対する児童の姿などを評価する。運動会で実施し、その結果をもとにこれからの保護者の方、地域の方への評価について検討し、修正・改善を加えていく。

また、行事評価をもとに具体的な「子ども像」づくりを教育目標をもとに行う。

目指す「子ども像」になるために、

学校は何をするのか、家庭は何をするのか、地域は何をするのかを考え、それぞれの活動（指導）目標を設定していく。

目指す子ども像に向かっていなければ、それは何が原因なのかが明らかになるのではないかと考えている。

## 羽豆先生より 以下のことについてご指導いただきました。

### (1)「子どもたちが大人になったとき高倉で良かった」といえる取組を

子ども； 学校・家庭・地域で育てるものである。

子どもの学び； 学校だけでなく地域もフィールドである。

本物に触れるを体験を取り入れることの大切さ

幼・小・中のつながり度を大切に育てる。

### (2)「高倉らしさ」を出す

・今までの取組の中で伝統となっている「高倉モデル＝高倉らしさ」をつくる。委員会の取組も「高倉らしさ」を作る。「魅力」を大切に活動は長続きする。

### (3)「3校の連携、高倉小・御所南小・京都御池中」共同の取組を大切に

・それぞれの壁を取り除く（バリアフリー）ことが大切である。

そのために以下のことがこれからの課題となる。

委員会だけの取組で終わってはいけない。家庭・地域に広がる工夫を

委員会同士の壁を取り除き、共同の活動の実施を

子どもの発想を大切にすることも大切である。生徒会や児童会活動の充実

（大人のルールを押しつけるだけではなく）